

事業計画書

会社名：〇〇株式会社

1. 申請事業の内容

事例) 飲食・サービス業

1. 申請者の事業内容	<p>※申請者（事業者）の既存事業内容を記載してください。</p>
2. 申請者の事業の現状分析 (例: SWOT分析など)	<p>※申請者（事業者）の既存事業における現状分析を可能な限り具体的に記載してください。</p> <p>以下は記載例です。参考程度にご覧ください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若いメンバーが多く、社内に活気がある。(内部環境における強み) ・社員が少ないため、リーダーが不足。(内部環境における弱み) ・立地が良く、人通りも多い。(外部環境における機会(チャンス)) ・コロナ禍の影響で顧客ニーズが大きく変化している。(外部環境における脅威)

2. DX化に向けた事業計画

1. 申請者が抱える課題及びデジタル化に対する課題（デジタル化の現状）	<p>※DXに取り組むきっかけとなった課題をデジタル化の現状を踏まえて、具体的に記載してください。</p> <p>【記載事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・慢性的な人材不足により、省力化をしながら利益を落とさないような事業の仕組みを再検討することが必要となっている。 ・現在稼働中の〇〇が導入から年数が経っており、△△△の仕組みを取り入れるために、IT機器やアプリケーションの刷新が必要となっている。
-------------------------------------	--

2. DXで取り組みたい具体的な内容	<p>※上記の課題に対して、以下の流れを参考に具体的に記載してください。全般的なDXの計画を記載ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 課題に応じて、デジタルをどのように活用するか 2. 業務形態・サービスがどう変革するか <p>【記載事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・注文用タブレットやスマートレジ導入し、ホールスタッフを省人化、合わせて調理スタッフを増員し、…。 ・従来の紙ベースのやりとりを止めて、注文から決済までスマートで完結するオーダーアプリを導入し、…。 												
3. 導入予定のデジタルツール説明 (DX化のために導入する設備、システム、ツール等)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; padding: 5px;">ツール名</th> <th style="text-align: center; padding: 5px;">内容説明・効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">※活用する説明、システム、ツール等を具体的に記載してください。</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">①〇〇〇システム</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">① (左記①の説明・効果)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">②□□□サービス</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">② (左記②の説明・効果)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">・</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">・</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">・</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">・</td> </tr> </tbody> </table>	ツール名	内容説明・効果	※活用する説明、システム、ツール等を具体的に記載してください。		①〇〇〇システム	① (左記①の説明・効果)	②□□□サービス	② (左記②の説明・効果)	・	・	・	・
ツール名	内容説明・効果												
※活用する説明、システム、ツール等を具体的に記載してください。													
①〇〇〇システム	① (左記①の説明・効果)												
②□□□サービス	② (左記②の説明・効果)												
・	・												
・	・												
4. 本事業で期待できる効果 (DX化による目指す効果)	<p>※数値等を用いて具体的に記載してください。</p> <p>【記載事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産性の向上 ▲▲▲をデジタル化することで、……効果を経て、年間で……程度の生産性向上につながる。 ・新規案件の獲得・開発 □□□により生まれた約〇〇名の人員を、□□に配置、……効果を経て、新規の□□の獲得を年間で〇〇件程度、目指す。 ・経費の削減 △△△システム導入により、……効果を経て、年間……円の削減が可能となる。 												

3. 実施体制

1. 実施スケジュール	<p>※主な実施内容を時系列にて記載してください。</p> <p>【記載事例】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 30%;">令和〇年〇月</td><td style="width: 70%;">DXアドバイザー伴走型支援開始</td></tr> <tr> <td>令和〇年〇月～〇月</td><td>社内で経営課題の洗い出し</td></tr> <tr> <td>令和〇年〇月～〇月</td><td>課題に対するDXツールの選定協議</td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">・</td><td style="text-align: center;">・</td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">・</td><td style="text-align: center;">・</td></tr> <tr> <td>令和〇年〇月～〇月</td><td>DXツール導入、導入に伴う社員教育</td></tr> <tr> <td>令和〇年〇月～〇月</td><td>導入後の検証</td></tr> </tbody> </table>	令和〇年〇月	DXアドバイザー伴走型支援開始	令和〇年〇月～〇月	社内で経営課題の洗い出し	令和〇年〇月～〇月	課題に対するDXツールの選定協議	・	・	・	・	令和〇年〇月～〇月	DXツール導入、導入に伴う社員教育	令和〇年〇月～〇月	導入後の検証
令和〇年〇月	DXアドバイザー伴走型支援開始														
令和〇年〇月～〇月	社内で経営課題の洗い出し														
令和〇年〇月～〇月	課題に対するDXツールの選定協議														
・	・														
・	・														
令和〇年〇月～〇月	DXツール導入、導入に伴う社員教育														
令和〇年〇月～〇月	導入後の検証														

2. 社内DXプロジェクトチーム・推進体制	<p>※役職などを具体的に記載してください。</p> <p>【記載事例】 DX推進プロジェクトチームを以下のとおり設置する。</p> <table> <tbody> <tr> <td>DX推進プロジェクトリーダー</td> <td>: 代表取締役社長</td> <td>◇◇◇◇</td> </tr> <tr> <td>DX推進サブリーダー</td> <td>: ◆◆部 部長</td> <td>◆◆◆◆</td> </tr> <tr> <td>営業部門リーダー</td> <td>: □□□□</td> <td></td> </tr> <tr> <td>メンバー</td> <td>: ■■■■</td> <td></td> </tr> <tr> <td>.....</td> <td>:</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	DX推進プロジェクトリーダー	: 代表取締役社長	◇◇◇◇	DX推進サブリーダー	: ◆◆部 部長	◆◆◆◆	営業部門リーダー	: □□□□		メンバー	: ■■■■		:	
DX推進プロジェクトリーダー	: 代表取締役社長	◇◇◇◇														
DX推進サブリーダー	: ◆◆部 部長	◆◆◆◆														
営業部門リーダー	: □□□□															
メンバー	: ■■■■															
.....	:															

4. 将來の展望

1. 将来的に目指す姿 (2~3年後)	<p>※上記の計画を踏まえて、期待できる効果として、DXの最終的な目標である「将来的に目指す姿」や「新たな価値創造」について、具体的に記載してください。</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> 混雑時間や空白時間を把握し、最適な人員配置を行い、営業利益の向上。 →人とITとの協業により、顧客・従業員の満足度の高い企業へ成長。
2. 企业文化の変革をどう進め るか	<p>※「1. 将来的に～」付隨して、効果が期待できる、もしく期待することが可能となる「企业文化の変革」について、具体的に記載してください。</p> <p>【記載事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現場を改善し、より効率化を目指す社員の意識向上につなげる。さらには、社員のモチベーション向上につなげていく 神戸店舗において、顧客満足度の向上を目指す仕組みを進め、他店への波及効果により、社内におけるモデルケースが確立。神戸店舗内における従業員満足にもつながっていく。

※各項目において、既存の枠内で納まらない場合は、適宜枠を広げてご使用ください。

以下の内容を確認し□をつけてください。

※本補助金の申請にあたり、伴走支援を複数回受けていることが条件です。

DXお助け隊事業の伴走型支援を複数回受けている。	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------